

聖書の成立を知り、解釈を学ぶ

聖書神学

●聖書に、何が伝えられているのか

聖書学 / 聖書神学とは、私たちの礼拝の中で朗読される聖書に、何が伝えられているかを解明する学問です。説教は、教会によってたてられた説教者が、聖書に基づいて語るときに、神の言葉として聞かれます。説教者が自分の思いを語るのではなく、聖書が証するキリスト御自ら語ってくださいます。

●勝手な読みこみを批判し、吟味する学問

しかしどのようなにして、説教者の勝手な読みこみと、聖書それ自体が聖霊によって証言する主の御心聞き分けることができるのでしょうか。聖書学 / 聖書神学は、聖書のテキストを、それが語られた歴史の中に戻し、本来どのような歴史の中で、何を告げようとしたものなのかを解明します。またそのテキストが、どのように伝えられ、解釈されてきたかを学びます。それによって、私たちの読みを批判し、吟味するのです。学んだ人は、聖書の成立や伝承の歴史を知り、釈義の手法を身につけ、語学、文献学、文学、歴史学、考古学といった財産を得ることになります。

神の真理を明らかに表明し、聖名を讃美する

組織神学

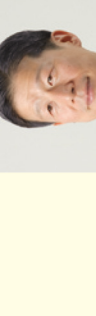
●教義学を中心に、倫理学、弁証学を含む

組織神学は、神の恵みの真理をできる限り深く、責任的に証言しようとする学問です。聖書の証言に基づき、神の啓示により、神とその御業を語る「教義学」、教会とキリスト者の具体的な生活の道を探求する「倫理学」、人間、歴史、文明の文脈で福音の真理を語る「弁証学」が含まれます。組織神学は、それら相互の関連をもって一貫した整合的道筋を明らかにしようとする努力をします。

●教会とキリスト者を支えて、神を讃美する

神学は人間の業ですから、誰が試みた神学も完全にありません。"より深く、より明らかに" 神の真理に込めようとして試み続けられるものです。そのようにして人類に「世の光」として神の真理を伝え、教会とキリスト者に仕え、神の聖名を讃美します。組織神学は素晴らしい学問です。

大住 雄一



大住 雄一 (おおすみ ゆういち)

①1983年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1990年兼任。現在、教授。
②トラーの解釈。旧約を讀むと、律法は人を縛るものではなく、喜びであり、慰みとして贈られることを共に味わいたい。その恵みを探求する研究です。
③旧約聖書神学、旧約聖書原典研究など。

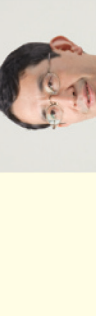
小友 聡



小友 聡 (おとも さとし)

①1986年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1999年兼任。現在、教授。
②旧約聖書およびユダヤ教の黙示思想など。旧約聖書の中で後期の文学が研究領域。コヘレトの言葉やダニエル書など周辺的な文書から旧約(ユダヤ教)の思想や倫理を探求しています。コヘレトの言葉と黙示思想の関係に関心があります。
③旧約聖書神学、旧約聖書原典研究など。

中野 実



中野 実 (なかのみのる)

①1987年東神大大学院卒。米クレアモント大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。2001年兼任。現在、教授。
②これまでに信仰と歴史の関係に神学的関心を持ちつつ、史的イェス研究、福音書研究に従事。現在、ヘブライ語の研究を開始し、註解書を執筆中です。
③新約聖書神学、新約聖書特講など。

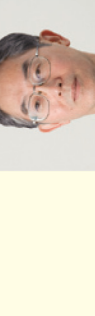
焼山 満里子



焼山 満里子 (やまぐらみさとこ)

①1979年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。2007年兼任。現在、准教授。
②新約聖書、特にパウロ研究。パウロの伝道、教会形成について、またパウロ教会を中心とした初期キリスト教圏形成を研究しています。
③新約聖書神学、新約聖書研究など。

近藤 勝彦



近藤 勝彦 (こんどうかつひこ)

①1970年東神大大学院卒。独フーレンベルグ神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1978年に兼任し、現在、教授。
②「論理神学」として知られる「啓示三位一体」に絡む「倫理学」に絡んで、人間、歴史、文明の文脈における「キリスト教弁証学」を著述することに関心を持っていきます。
③組織神学(教義学)、組織神学特講など。

芳賀 力



芳賀 力 (はがつとむ)

①1979年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1987年兼任。現在、教授。
②キリスト教組織神学(教義学、倫理学、弁証学)。現在「神学の小径」一冊を編纂し、キリスト教信仰の新しい体系的考察に取り組みたいです。物語の教会を土台にした教会の教え(教理)の研究をします。
③組織神学、組織神学特講など。

神代 真砂実



神代 真砂実 (こじょうまさみ)

①1987年東神大大学院卒。英アバディーン大学(神学博士)。日本基督教団正教師。1998年兼任。現在、教授。
②教義学、特にカール・バルトの神学思想。キリスト教の信仰内容を体系的に問いつけたり、現代社会とキリスト教との関係を考える分野が専門です。「ミステリとキリスト教」ということさえ扱います!
③神学通論、組織神学特講など。

2000年の諸教会の歴史を学ぶ

歴史神学

●歴史神学 / 教会史とは

歴史神学 / 教会史とは、歴史学という学問的アプローチを視て、例えば2000年にわたり世界史道路を走りしてきたキリスト教諸教会の信仰的活動の歩みと、それらの信仰・実践の総資産を撮影し点検する学問です。それによって、現代教会の今後の形成のために具体的な諸指針を学ぶためです。

●古代から宗教改革を経て現代まで

学部では、古代から現代日本までの教会の歩みを迎える教会史I～V、教理史(選択)、世界と日本の宗教史、ラテン語(選択)などを学びます。大学院では、古代から現代までの欧米、日本の教会の教理史、神学思想史、霊的生活史などの科目が開講され、学部での学びが更に深められるようコースが用意されています。

棚村 重行



棚村 重行 (たなむら しげゆき)

①1977年東神大大学院卒。米シカゴ大学神学部(神学博士)。日本基督教団正教師。1983年兼任。現在、教授。
②19世紀アメリカ神学思想史。19世紀日本プロテスタント神学思想史など。2009年に「二つの福音は差違を越え」を出版しました。霊的生活史では、三位一体の神の像とその回復を主題とし、学びを続けています。
③教会史、教会史特講など。

関川 泰寛



関川 泰寛 (せきかわ やすひろ)

①英エディンバラ大学神学部長。1983年東神大大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1996年兼任。現在、教授。
②古代教会史、教父学など。古代の教会史・教理史の知識をします。4世紀の正統と異端の論争、教理と礼拝や霊性との関係、キリスト論の形成の形成など。主として「アナタシオス神学」の研究があります。
③教会史、教理史特講など。



山口 隆康



山口 隆康 (やまぐち たかやす)

①1970年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。1986年兼任。現在、教授。
②研究領域は説教学、礼拝学、牧会学、教会法など日本における伝道と教会建設に取り組む実践神学。担当科目は、説教学演習、礼拝学演習、牧会学演習、日本伝道論演習など。
③実践神学特講、説教学特講など。

小泉 健



小泉 健 (こいずみ けん)

①1987年東神大大学院卒。独ハインデル神学大学院(神学博士)。日本基督教団正教師。2006年兼任。現在、准教授。
②説教学、教会建設論など。宗教改革者は教会を「御言葉の創造物」と呼びました。説教が教会を建設することはどういうことかを、改めて探求しています。そこから教会のあらゆる課題が広がります。
③実践神学特講、説教学入門など。

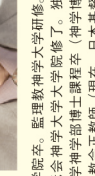
ハストラル・ケア担当



ウェイ・ジャンセン (Wayne Jansen)

①米ウェスタン神学大学院博士課程卒(牧会学博士)。米国改革派教会正教師(現在、准教授。信託団への相談を受けるハストラル・ケア・センターの運営です。「臨床教会教育」を担当し、受講者が自らの個人的な課題を把握することを通し、より健全な教会者になることが目的です。
②牧会心理学、臨床教会教育など。

朴 憲都



朴 憲都 (ハクヘンツウ)

①1974年東神大大学院卒。監理神学大学院(神学博士)。米国改革派教会正教師(現在、准教授。テューゲンゲン神学大学院(神学博士)。在日本基督教団正教師(現在、日本基督教団への相談を受けるハストラル・ケア・センターの運営)。1994年兼任。現在、教授。
②キリスト教教育、新約神学、アジア・キリスト教伝道学。
③キリスト教教育特講、アジア伝道論特講、キリスト教教育特講など。